

ちのでじ ~Vol.8~ ~茅野市のデジタルコラム~



図：DX推進課 地域DX推進係
Tel:0266-72-2101(内線244・245)

そもそもデジタルってなんだろう？

「DXとか言われても、そもそもデジタルがなにかが分からない。」そんな声が多くあったので、今回は「デジタルとは何か」をざっくり紹介します！

みなさんは「デジタル」と聞くと、なにやらすごく複雑な機械を想像するのではないのでしょうか？
でも実は本質は至ってシンプル。たった2つの数字、「0（ゼロ）と1（イチ）」の組み合わせで、文字をはじめあらゆる情報を表現しているだけ。たくさんの情報を正確に、速く、遠くまで伝えるのが得意です。
一方、デジタルの反対はアナログ。こちらは0と1だけでは表現できない微妙な“ゆらぎ”を表現できるので、人の手の温もりや、五感で感じる微妙なニュアンスを伝えるのが得意です。



デジタルさん

正確！ 効率！
安定！



アナログさん

温かみ 感情
直感



【次回予告】

心不全再入院予防の新しい挑戦

DX推進課運営のWEBサイト
茅野市どっとネットはコチラから



この記事をお送りしているのは・・・



茅野市地域活性化起業人 DX広報担当

池上(いけがみ) 豊平出身

・民間企業から、月の半分市役所2Fにきています。

お気軽にお越しください。

・出張版 茅野市デジタル取組説明会承ります。

ゆいわーく茅野

であう つながる

ひと・こと・ばしょ

～市民活動を紹介します～

vol.41

DRT-JAPAN 長野

≡ プロから初めて学ぶ方まで幅広く対応いたします！
興味のある方は、気軽にご連絡ください！ ≡



活動内容

平時は「防災講演会」や「防災ブース出展」と消防職員様、消防団員様、自主防災組織に所属する方々向けに「倒壊建物救助訓練」や「チェーンソー/重機訓練会」などを実施しています。

防災時は専門技術をもちいて災害救援活動にあたります。

大規模災害は準備が重要！

「自助」「共助」「公助」が連携して多くの人命が救える

大災害発生時、消防など公的な助けである「公助」だけでは限界があります。そこで非常に重要になってくるのが、ご近所同士の助け合い「共助」です。プロの公助と、バールやジャッキなど身近な道具と知恵をもちいて救助する共助が連携することで、より多くの命を救えます。いざという時、落ち着いて行動し、的確な救助ができるかは、普段からの訓練経験が大きく左右します。あなたと大切な人の命を守る力を身につけましょう。

DRT-JAPAN長野は、各地の災害支援活動や関係機関から得た情報をもとに講演会や訓練会を行っています。



市民活動については市民活動センター『ゆいわーく茅野』(☎75-0633)へお問い合わせください。